

| | |
|--|------------------------------|
| 番 号 | 24請願第2号 (厚生委員会付託) |
| 受理年月日 | 平成24年2月29日 |
| 件 名 | 三鷹市の国民健康保険税値上げの中止を求めることについて |
| 提 出 者 | 三鷹市所在 三鷹民主商工会 会長 沢崎 郁夫 |
| 紹介議員 | 栗原 健治 |
| 要 旨 | |
| <p>このたび、三鷹市の2012年度予算原案が発表されました。それを見ますと、市民の福祉・暮らしの予算が減らされたり、各種の税金が値上げされています。その中で、国保税の均等割が一人2,400円の引き上げになっています。今、三鷹市の国民健康保険に加入しているまちの小売店、クリーニング、理容店などは、景気の悪さが何年も続いている中で、昨年3月11日の大震災以降、さらに、売り上げが落ち込んでいます。</p> <p>まさに、いつ廃業するかわからないという状況に追い込まれています。商売では食べていけず、年金やパートに出てのやりくりです。今でも高い国保税をやっとの思いで払っているのに所得に基づかない均等割を一人2,400円も引き上げることは、とても容認できません。三鷹市は本当にまちの中小業者の実態を把握しておられるのでしょうか。こんな厳しい経営状況下での値上げはやめてくださるようお願いします。市民には負担増をさせながら、新川防災公園・多機能施設事業は241億円と莫大な税金を投入する建設費用の見直しすらしていません。こんな莫大な計画をこのまま推進ではなく、計画を見直しすれば、市民に財政負担を負わせることなく、むしろ市民の負担を軽減し暮らしを守る予算を組むことができます。</p> <p>今のまちの業者の苦しい実態を把握していただき、国民健康保険税の値上げをやめるために、以下のことを要請いたします。</p> <p>〔要請事項〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 国民健康保険税の値上げを中止し市民負担を軽減してください。 2 東京都や国に必要な財源措置を求めてください。 | |